

# 明日へのアグリロード 2023

思いを形に、あなたのチャレンジ支えます。  
応援します。みやぎの農業。



「みんなで作る加工用ばれいしょ」  
栗原農業改良普及センター



「掘ったぞ〜」  
美里農業改良普及センター



「みんなの視線が集中」  
大崎農業改良普及センター

令和6年6月

宮城県農政部農業振興課

## ■ 表紙・裏表紙 写真 ■

農業改良普及センターでは、日ごろの現場での普及指導員の活動や農業者の動き等の写真を収集し、関係機関や一般県民の皆様に対する普及活動のPRに活用しています。

### 【表紙写真左上】『みんなでつくる加工用ばれいしょ』

(撮影者) 栗原農業改良普及センター 内海 章  
(作品の説明) 金成津久毛地区における、加工用ばれいしょ生育調査の1コマ。関係機関一丸となって活動しています。

### 【表紙写真右上】『掘ったぞ〜』

(撮影者) 美里農業改良普及センター 穴戸 夕紀子  
(作品の説明) 法人が今年初めて作付けたさつまいもの試掘調査。苦勞して1株まるっと掘り上げました。みんなの笑顔がまぶしい。

### 【表紙写真中央】『みんなの視線が集中』

(撮影者) 大崎農業改良普及センター 石井 友紀子  
(作品の説明) 初めてのワークショップ形式の集落座談会で、ファシリテーターの津田普及指導員が説明している手元に参加者の真剣な視線が集中しています。

### 【裏表紙写真左上】『積み藁と秋の虹』

(撮影者) 大河原農業改良普及センター 高橋 真樹子  
(作品の説明) 積み藁がひなたぼっこしている田んぼに、つかの間降った雨のあと、虹がかかりました。

### 【裏表紙写真右上】『いや、穫れるもんだねや』

(撮影者) 石巻農業改良普及センター 玉手 英行  
(作品の説明) 県内でも栽培が広がる子実用とうもろこし。黄金色に輝く山に生産者も思わず笑みがこぼれます。

### 【裏表紙写中央】『夕暮れの若柳地区』

(撮影者) 栗原農業改良普及センター 内海 章  
(作品の説明) 夕暮れの若柳地区の様子です。夕焼けと山のコントラストが非常に美しいです。



普及活動標語

思いを形に、あなたのチャレンジ支えます。応援します。農業普及

ロゴマーク説明

宮城県の農業改良普及事業が農業発展の架け橋となることを願うとともに、アグリカルチャーの頭文字『A』をイメージしています。

---

## 明日へのアグリロード 2023

---

令和6年6月発行

編集発行

宮城県農政部農業振興課

電話 022(211)2837

E-mail gbfs@pref.miyagi.lg.jp

---



「積み藁と秋の虹」  
大河原農業改良普及センター



「いや、穫れるもんだねや」  
石巻農業改良普及センター



思いを形に、あなたのチャレンジ支えます。  
応援します。農業普及



「夕暮れの若柳地区」  
栗原農業改良普及センター

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。



この印刷物は1,175部作成し、1部当たりの印刷単価は345.40円です。